

町報



とうごう

まちのうごき

人口 6,035人(-11)

男 2,908人(-4)

女 3,127人(-7)

世帯数 1,761戸(+3)

平成元年12月1日現在

()は対前月比



▲坪谷幼稚園 矢野京子ちゃんの「うま」

謹賀新年

平成2年

1

第463号

うららかに 冬日晴れるて けふ越ゆる
路は水なき 溪に浴ひたり

牧水

発行/宮崎県東臼杵郡東郷町・編集/企画財政課 ☎69-2111

新春を迎えて

活力に満ちた町づくり



町長 木村 映一

輝かしい平成二年の新春を迎え心からお喜び申し上げます。昨年は激動の昭和から、平和と希望に満ちた平成へと元号も変り新たな時代への出発でありました。

本町にとりましても町制施行二十周年を迎えましたし、また、日本農民史の中でも極めて重要な意義をもつ山陰百姓一揆から三百年という記念すべき年でありました。先達の遺徳を偲び今までの歩みをふり返り、さらにこれからの歩みを考える機会として記念事業や行事を数多く行いました。

町制施行当時から今日の本町の現状を眺めてみますと、先づ社会資本の整備は歴代の町村長や議会を始め、町民の皆様のご

協力によりまして町道については改良率七三%、舗装率八九%、水道の普及率八〇%、水田のほ場整備も全面積の八〇%が整備され、学校、幼稚園、保育園、消防施設など生産基盤も生活環境も着実に整備充実されたところであります。しかし、人口の減少は依然として続いており、町制施行当時に比べまして実に千六百九人の減少で、高齢化も既に二〇・三%に達しており若い人の定住対策と過疎対策が強く望まれているところであります。

また、本町の基幹産業である農林業についてはご承知のように、国内的には米の生産過剰やみかんの生産過剰による減反対策、国際的には、農産物の輸入自由化攻勢、木材も外材の輸入

が既に七〇%以上を占め、国産材の価格も低迷が続いている状況で誠に厳しい対応を迫られているところであります。

議会の機能を発揮し

議長

寺原 国義



新しい年を迎え謹んでお喜びを申し上げます。

昨年は国内外ともに多事多難な年でありました。昭和から平成へと元号の制定が行われた記念すべき年でもありました。

本町におきましても町制施行二十周年を迎え、多くの記念行事が行われました。また、念願でありました羽坂バイパスの全

農林業の振興、二、教育の振興と地域文化の高揚、三、快適な生活環境と安心して住める町づくりのための社会資本の整備充実、四、商工業の振興と企業誘致、五、町民の健康づくりと高齢化社会に対応した福祉社会の実現を図り、豊かで、住みよい、活

面開通をはじめ、牧水公園には多目的研修施設「ふるさとの家」も完成いたしました。県信連の木材市場工事も着工しまして、木工団地として進んでいる所であり、林道熊山線の橋も三月に竣工の予定であります。

本町の最重点施策は農林業の振興であります。農業を取りまく状況はさらに厳しさを増しております。農畜産物の需給の不均衡と価格の低迷、後継者不足、荒廃農地の増大などかつてない激動の変化の中にあります。今後も農産物市場開放の要求は更に強まるものと思っております。

最近は何牛と養蚕の価格が上昇はしておりますが、牛肉も平成三年四月からの自由化を控え、一部の不安があります。これらに対応する国産牛肉としての経

力のある、しかもこれから育っていく青少年が東郷町に生まれたいことを誇りに思うような町づくりに、全力を傾注する覚悟であります。

何卒皆様の総力を結集したご協力をお願いいたしまして、年頭のご挨拶いたします。

営体質の強化が求められていると思っております。いずれにしても今後は、農政の長期展望を確立して自立できる農家育成の基本路線の確立を計らなくてはならないと思っております。

都市部におきましては昨年からの景気回復の糸口はつかみ得たという感じがしますが、私達農林業の町におきましては未だに深刻な経済不況の嵐が吹きまわっております。今年こそはこのような状態から一刻も早く脱却する様、町民の皆様と力を合わせてまいりたいと思っております。

生涯学習

～挨拶にかえて～

教育長

渡辺 邦彦



新年明けましておめでとございます。年頭にあたり町民の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年中は、教育委員会関係の諸行事にご協力を戴き、ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

昭和の時代も昨年で終わり、平成という新しい元号になっていよいよ二年目に入りました。

であると思っております。また、議会が町民の代表として議決機関の機能を大いに発揮して、住み良い、働きやすい環境づくりに決意を新たにしております。どうぞ本年もより一層の御指導、御協力をお願い申し上げます。

今年こそ、この「平成」にふさわしい日本の国でありたいものです。いや、国民こそぞってその実現に努力しなければならぬ年であると思っております。

さて、教育の問題もここ数年来、世間や各方面に大きくとりあげられ、生涯教育ということが強くなっています。即ち、私達は一生を通じて学習しようというものです。しかし「学習する」といっても、学校で勉強していることを、また学ぶというものはありません。もちろん、人それぞれによつてはそういう場合もあるでしょう。

「自分は何が習いたいのか、自分で決めて、同じ仲間といっしょに学ぶ」、そして自分の人生を心豊かに明るく生きよ、というものです。ひいてはそのことが、町づくりへと発展すれば実

議員の虚礼廃止について

国民の政治に対する不信が広まり浄化を求め声が高まっている今、政治の原点に返り行動することが責務であると考え、本町議会は全員協議会において次に掲げる事項を遵守することを申し合わせることにしました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

○地方公共団体及びこれに類する公社、各種団体並びに地域等が行う会合、大会、祭等の行事に対して金品を贈らない。

○新聞、雑誌等の広告、年賀状、暑中見舞い状、時候の挨拶状等は廃止する。(但し、自筆による答礼のためのものを除く。)

○冠婚葬祭、各種慶弔に対する電報、祝儀、香典、花輪、供花や開店、新築祝、病氣見舞等に対する一切の金品を贈らない。(但し、自己の親族に係

紹介しますと、手芸、きもの着付、カメラ、書道、栄養の知識(特に成人病予防、病人のための食事)、くらしと法律の知識、社会保障の知識、その他多種多様の希望がだされています。教育委員会では、町民の皆さんの希望ができるだけ実現でき(を除く)。

○中元、歳暮、旅行に際する餞別等の提供、收受をしない。

○陳情者等に飲食物を提供したり、土産物等を渡さないこと。

○議員に代わって親族、後援会役員、支援団体、政治団体等が議員等の氏名を表示し、またはその氏名が類似される方法で行った場合でも当該本人が行った行為とみなす。

○「三不運動」(贈らない、求めない、受けとらない)を遵守し、町民にもその自覚と理解を求めるとともに立候補予定者に対しても協力を求める。*団体や地区等の各種行事で、議員への出席案内をされる場合は、直接事務局へお願い致します。

「世界農林業センサス」にご協力ください

2月1日現在で全国一斉に、「農林業の国勢調査」といわれる「世界農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農業や林業のいろいろな施策に役立てるため、十年毎に世界各国で行われる大切な調査です。

調査員が「農地」や「山林」をお持ちの皆様のお宅にお伺いしますので、ご協力くださるようお願いいたします。



農業委員会委員選挙人名簿

登載申請書は期限までに提出を！

平成2年7月は選挙予定

農業委員会の区域内に住所を有する満20才以上の者で、

- ① 10アール以上の農地につき耕作の業務を営む者。
- ② ①の同居の親族またはその配偶者。(耕作従事日数が年間おおむね60日以上のものであること)
- ③ 10アール以上の農地につき耕作の業務を営む農業生産法人の組合員または社員。

については、毎年1月1日現在により同月10日までに、農業委員会委員選挙人名簿調整のための申請書を農業委員会を経由して、市町村の選挙管理委員会に提出しなければならないことになっています。

この申請書を提出しないと選挙人名簿に登載されませんので、資格のある人は、必ず1月10日までに農業委員会に提出してください。

なお、申請書の用紙は、12月の区長会で各区長さんにお配りし、12月中に各世帯に配布していただくようお願いしております。



▲豆剣士たち

12月10日、中央公民館で第15回日向地区親善少年剣道大会が行われました。

この大会は、少年の健全育成並びに日向、門川、入郷地区の親善交流を深めることを目的に開催されています。



▲豊かな人間性を育てるために

12月3日、町のPTA研修大会が中央公民館で行われ、分科会や講演など子どもの健全育成のあり方を研修しました。

また、子どもの健全育成に貢献された次の方々が表彰を受けました。

- 寺迫小PTA 赤松竹春、越表小PTA 山里栄司
- 東郷小PTA 黒木康夫、東郷中PTA 小林 明

▼記念品の贈呈

～高齢年金最高齢受給者へ～

国民年金制度推進月間の事業の一つとして、本年度は国民年金法施行30周年を記念して、国民年金保険料を制度発足当初から自発的に納入され、現在国民年金の老齢年金を受給されている本町の最高齢者、八重原の奈須ハルさん(83才)に、宮崎県国民年金課長より長寿記念品が贈呈されました。(写真は代理授与の奈須廣行さん)



▼子ども神楽を披露

第8回東臼杵郡子ども会郷土芸能発表大会が、12月10日、諸塚村中央公民館で開催されました。本町からは福瀬神社の子ども神楽が出演し、会場を盛り上げました。



トピックス

今年も家族全員が健康で、楽しい年であればと思っています。私も、仕事や婦人会活動に一生懸命がんばって、充実した一年にしたいと思います。



甲斐チツ子
下渡川区
(昭5年生)



海野亜理沙
越表区
(昭53年生)

私と私のおとうさんはうま生まれです。家族に二人うま生まれがいるのでいい年になると思います。また、今年が六年生になるので、学校みんなが仲良くできるような気がします。



矢野知
坪谷区
(昭17年生)

今年が年男、家族七人が健康で充実した一年を送れるように家の大黒柱として見守っていきたいと思います。また、子供の成長を楽しみながら仕事にがんばります。

今年が中学生になります。スポーツでは部活動にはげみたいと思います。そして勉強の方では、がんばっていい成績をとりたいと思っています。



うま 今年が午年

平成二年は午年です。馬は人間と意思の通う家畜として、昔から親しまれてきました。利口な動物というわけですが、最近では、馬を見かけることが少なくなりました。八万二千頭、これは、日本で飼われている馬の一番最近の数です。人類が馬を家畜として飼いはじめたのは、牛よりも遅く、紀元前



山口建樹
仲深区
(昭53年生)

今年の四月からは、最上級生の六年生になるので勉強を一生けんめいがんばりたいと思います。好きなバレーやソフトボールも、もっとうまくやりたいです。



甲斐有年
羽坂区
(昭5年生)

今年で六十歳を迎えます。身体に十分注意して良い年になりたいと思います。還暦のお祝いを家族みんなから祝ってもらうのが楽しみです。

四千年ごろと推定されています。そして今日まで、運搬用、農耕用、乗馬用はもちろん、戦争や狩猟にも馬は登場しました。「午」年生まれの方々に、一言ずつ今年の抱負を語っていただきましたので紹介いたします。



中野清太郎
田野区
(明39年生)

丙午の年に生まれてから、今年で七回目の自分の干支を迎えます。健康に気をつけながら、孫やひ孫が遊びに来るのを楽しみにがんばりたいと思います。

今年、前々から始めようと思っていたゴルフを是非始めたいと思います。また、料理なども勉強して、今まで以上に充実した一年を送りたいと思います。



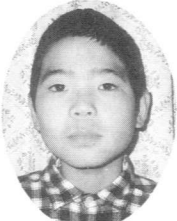
稲田恵子
八重原区
(昭41年生)

東郷町に移り住んで六十一年目を迎えました。町民の皆さんに心からお礼を申し上げます。これからも健康に気をつけて楽しく過ごしたいと思っています。今年もよろしくお祈りします。



海野薫
寺迫区
(昭53年生)

今年が中学生になります。スポーツでは部活動にはげみたいと思います。そして勉強の方では、がんばっていい成績をとりたいと思っています。



平野俊幸
福瀬区
(昭53年生)

本年は私の干支、午年です。新たな気持ちで仕事をがんばり、家族を大事にしながら、趣味のゴルフを上手に楽しみたいと思います。また、健康にも十分気を付けたいです。



野口和幸
小野田区
(昭29年生)

今年も、家族全員健康に気を付けて行きたいと思っています。子供の成長を楽しみに見守りながら、私も商工会婦人部のミニバレーにがんばって汗を流したいと思っています。



三原道子
鶴野内区
(昭17年生)



濱田繁信
迫野内区
(明39年生)

点描 (99)

樋田遺跡

羽坂の樋田でこの八月から遺跡発掘調査がはじまっています。遺跡調査というのは、大昔(三千年、六千年前頃)人が住んでいた跡を掘りおこして調べることです。

樋田には現在、数軒人家があり、坪谷川に沿って前方には広い田畑があります。町のは場整備がはじまっていますが、その中の一部で発掘調査が行われています。上土を掘り上げて、その下の部分を移植小手等で行って掘り下げながら、地中にうまっている土器や石器を見つけています。県教育委員会文化課谷口先生の指導で発掘されています。

これ等の土器や石器は、大昔の人達が使っていた生活道具です。出てきた土器や石器を見ると、鳥やウサギ、イノシシ等を射とめた矢じりがあります。この矢じりは町内いたる所から出ます。生活用具として、石のヨキ、石のキリ、サラ、オモリ、サジ、タタキダイ、ミガキ石、粘土で作ったツボ、カメ等、そ



樋田遺跡発掘現場

のほかトイシ、稲の穂首刈り、糸をつむぐ道具等大変めずらしいものもありました。家の跡も十余軒見つかりました。家のあった柱穴がはつきりわかっています。家は竪穴住居で地下七十センチ位掘って数本の柱を立てたカヤぶき屋根だったでしょう。まわりに土手を作って外敵や水の浸入を防ぐのです。広さは平均四坪近くで大変巧妙にできています。その家で煮たきしたあともわかります。

赤ドヤという土の層がわかりましたが、この赤ドヤは大昔、鬼界島(鹿児島県)が大墳火した時、九州はおろか中国、四国以東までたくさん火山灰が降って積ったものだそうです。大昔の火山活動がいかに大きかったかわかります。

町内では四十余ヶ所に遺跡がありますが、発掘調査したのは仲深区の赤松、下水流、樋田の

三ヶ所だけです。その他の遺跡を発掘すればどんな貴重な出土品が出るかわかりません。田畑等で土器や石器を見つけた時は

水-山-牧-若

⑪ 牧水の歌

町内の歌碑めぐり

〈牧水生家〉

教育長 渡辺邦彦

ふるさとの 尾鈴のやまの
かなしきよ 秋もかすみの
たなびきてをり

明治四十五年(二十七歳)の七月、父立蔵の重態の報を受け郷里に帰って来ていた牧水は、家族にも村人にも逢うことを避け、毎日のように生家の裏山にある大きな石の上のぼっていました。正面に見える尾鈴連峰をじっと眺めながら、もの思いにふけったり寝ころんで本を読んだりしていたといひます。おそらくこの歌は、この石の上で詠まれたものでしょう。

この頃、牧水は歌人としても大きな転換期にさしかかっていました。父の病氣はそれほど心配する事はありませんでした。

大切に保管しておいて下さい。将来、町資料館で保存できます。 東郷町文化協会長 都甲鶴男

すぐに上京したいのだけれど家庭の事情がそれを許さず、その苦悩は実に大きく、しばらくは歌を作る気にはなりません。そうした中で久しぶりにできた歌です。ふるさとの山をかなしむ心は、ひいてはまた自分を哀れみ悲しむ心でもありましよう。深い哀愁がこもっています。

さて、この歌碑は大戦後まもない昭和二十二年十一月十七日に除幕式が行なわれました。私が坪谷中学校に勤めていた時で式典に参列したことを思い出します。

式典の後、生家すぐ前の稲刈のすんだ田んぼで祝賀会が盛大に行われました。各方面から多数の参加があり、アメリカ進駐軍からもマックレン博士やその他の関係者が出席されたことを記憶しています。

また、この碑石は明治四十二年の大暴風雨の時に上の方からころげ落ちたものと言われております。他の歌碑と違って自然石に歌が彫りこまれている特殊な歌碑ということで、参観者



生家裏山の歌碑

短歌

尾鈴短歌会

柳川の岸辺に添て列をなす菖蒲の色の濃きをたのしむ 荒砂 金義
花粉とぶ荒畑に立ち農業の行末 想ふただならぬ世を 植田 イセ
村人は諸塚山を畏怖しをり阿蘇を背にして量感深し 都甲 鶴男
かつてわが祖先の住みし屋敷跡 人手に移り杉は生いをり 本多 茂雄
蜜箱をみがるく羽根をふるわせ 東村 吉市
て働き蜂はとびたちていく

新しい民生委員が 決まりました

- 平成元年十一月三十日付で三年間の任期を終えた民生委員、児童委員の後任として、新たに次の方が厚生大臣から委嘱を受けました。
- 寺 迫 黒木ハツ子
- 福 瀬 田代 栄一
- 小野田 海野 五三
- 酒井 豊子
- 小野田 海野 和幸
- 鶴野内 新本 幸男
- 迫野内 黒木 均
- 八重原 那須 秀敏
- 田 野 黒田ヨシノ
- 羽 坂 吉田 寿美
- 仲 深 荒砂 成男
- 坪 谷 山田 典生
- 山 口 一男
- 越 表 橋口 穂積



委嘱状交付式

交通安全事故防止の誓いを!!

年々国道三二七号線の交通量は増加し、また道路の整備が良くなるにつれスピード違反をする車も多くなりました。特に朝夕のラッシュは通学生徒やお年寄りなど歩行者の事故が心配です。

- 一、安全速度を必ず守る。
- 二、カーブの手前では必ずスピードをおとす。
- 三、交差点では必ず安全を確認する。
- 四、一時停止で横断歩行者の安全を守る。
- 五、飲酒運転、わき見運転は絶対しない。
- 六、シートベルト、ヘルメットを正しく着用する。



健康余話

④6 子供の発熱

東郷町立病院 院長 高橋 弘 憲

今回は、子供の発熱についていくつか述べたいと思います。発熱は感冒や風疹、麻疹などの感染症にはほぼ必発する症状ですが、大切なことは「どの程度高い熱が出たか」ではなく、「どのくらい元気があるか」ということです。40度近くの発熱でも、十分水分が摂れて元気が良ければあまり心配いらないし、38度程度でも、ぐったりして元気がなく、何も食べたり飲んだりできないような時は、かなり体力を消耗しているので、早急に病院で手当てを受ける必要があります。

元気があれば、自宅で下熱剤を使用して様子を見ても良いのですが、必ずその子供の身体に合った薬を使用してください。発熱時には、水分の補給も大切なことです。発熱による代謝の亢進や下熱剤を使用した際、多量の発汗や食欲の低下などで、子供の体内の水分はすぐに不足



してしまいます。うまく水分が補給できなければ脱水が進行しアセトン体という有害物質が体内に貯り、強い腹痛や嘔吐の原因となります。いわゆる自家中毒の状態です。嘔吐や下痢などの症状がないときは、ジュース、牛乳などの飲み物も欲しがるだけ与えて良いのですが、下痢や嘔吐がみられる時はさ湯、お茶、スポーツドリンクなどを室温にあためたためて少しづつ、頻回に分け与えるとういでしょう。乳児の場合もミルクの代わりにブドウ糖水、お湯でうすめたスポーツドリンク、お湯などを与えてください。ミルクもいつもの半分の濃度から再開する方が安心です。また、食事もお粥、おじやなど消化がよく水分の多いものが弱った胃腸には良いのです。白身の魚、うどん、野菜スープ、煮込んだジャガイモなどは様子をみて与えてもよいでしょう。

三ヶ所だけです。その他の遺跡を発掘すればどんな貴重な出土品が出るかわかりません。田畑等で土器や石器を見つけた時は

- 一、安全速度を必ず守る。
- 二、カーブの手前では必ずスピードをおとす。
- 三、交差点では必ず安全を確認する。
- 四、一時停止で横断歩行者の安全を守る。
- 五、飲酒運転、わき見運転は絶対しない。
- 六、シートベルト、ヘルメットを正しく着用する。

お知らせ



牧水ロードレース大会

参加者募集

第10回牧水ロードレース大会の参加者を次のとおり募集します。今回は、町制施行20周年の記念行事として行われますので、より多くの参加をお待ちしています。

- ▽日程 1月28日(雨天決行)
- ▽場所 牧水公園
- ▽種目 3キロ(小学生以下) 5キロ 10キロ

▽参加料 フアミリーコース2,200円 中学生以下 1,000円

▽申込み期限 高校・一般 2,000円 1月10日

▽申込み及び問い合わせ先 町教育委員会

※なお、申込み用紙は各区分長さん宅にもあります。

幼稚園児募集

東郷、坪谷、寺迫の各幼稚園の園児を次のとおり募集します。

一、入園資格

町内の通園可能な地区に居住する満四歳と満五歳の幼児(昭和五十九年四月二日から昭和六十年四月一日生)、ただし、坪谷幼稚園については五歳児のみ募集します。

二、入園申込み

入園申し込み書は、教育委員会事務局、及び各幼稚園に準備してあります。

三、入園申込み締切日

平成二年二月二十日

四、入園決定

三月中旬に各人宛通知します。

税の無料相談

「税金の還付を受けるためにはどうすればよいか」とか「土地や建物を買ったときの税金はどうなるのか」など、税に関してお分かりにならないところはありませんか。

このような人のために、熊本国税局税務相談室宮崎分室では下記の日程により税の無料相談を実施します。

▽日時 1月12日 10時～16時
▽場所 日向商工会議所
(☎52-5131)

献血

東郷町では、昨年も多くの方から献血のご協力をいただき、大変ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。しかし、毎年冬場は、血液の在庫が不足しがちです。

そこで、次の日程で献血車がまいりますので、今年も多くの皆様のご協力をお願いします。

▽日時 1月5日 9時～15時
▽場所 東郷町中央公民館



成人式

▽日時 1月4日 10時～11時
▽場所 東郷町中央公民館

消防出初式

▽日時 1月5日 7時40分入場
▽場所 町総合グラウンド

牧水かるた大会

新春書初展

▽日時 1月13日～15日 9時～16時
▽場所 東郷町中央公民館

行政相談・人権相談

▽日時 1月16日 9時～16時
▽場所 東郷町老人福祉館

心配ごと相談

▽日時 1月16日 9時～16時
▽場所 東郷町老人福祉館

今月の納税等
町民税 四期
国民健康保険税 八期



忌明けとして、つぎのかたから町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意がよせられました。厚くお礼申し上げます。

◎寺迫の橋口貞見さんから (キクエさん・77歳ご死去)

◎田野の磯貝一さんから (リソさん・84歳ご死去)

◎小野田の橋口初見さんから (ハツさん・100歳ご死去)

◎坪谷の横尾 強さんから (ケシさん・74歳ご死去)

戸籍だより

(十一月届出分)

出生

赤ちゃんの名	父の名	住所
山口大貴	智	坪谷
山本幸恵	和利	鶴野内
海野静香	覚	坪谷
鈴木章太	敏彦	坪谷

結婚

お幸せに

氏名	住所
黒木 博	寺迫
中村 エツ子	椎葉村
高瀬 登	寺迫
岡野 裕子	日向市
中間 季雄	小野田
中田 幸子	宮崎市
西村 晃一	京都市
日吉 真弓	羽坂
中武 徳	高鍋町
黒木 智江美	寺迫

死亡

ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
橋口キクエ	77歳	寺迫
磯貝リソ	84歳	田野
橋口ハツ	100歳	小野田